工場又は事 株式会社メイワパックス 業場の名称 野田工場

(2) 揮発性有機化合物の排出等の抑制のための対策

(1)の計画年度の削減率を達成するために実施した対策について、自主的取組計画書の別表から該当する記号を選んで記載すること。複数の対策を組み合わせて実施した場合は、全ての対策について記載すること。

対策 1	対策 1 対策 2		対策 3 対策 4		対策 5 対策 6		対策 7 対策 8		対策10
5 6	5 5								1 1 1 1

-		

工場又は事 株式会社メイワパックス 業場の名称 野田工場

(3) 自主的取組実績の評価

ア (1)の計画年度における削減率についての進捗状況及び達成状況の評価

評価	計画年度の属する年度										
	平成21年度以前	平成25年度	平成26年度以降								
A	日標年度の目標達成に向けて順調に進んでいる。	削減目標を達成できた。	計画年度の目標を達成できた。								
В	目標年度の目標達成に向けて概ね順調に進んでいる(一部に課題がある。)。	削減目標を概ね達成できた (一部に課題がある。)。	計画年度の目標を概ね達成できた(一部に課題がある。)。								
С	目標年度の目標の達成に 困難な課題がある。	削減目標の達成に困難な課題がある。	計画年度の目標の達成に困 難な課題がある。								

備考 評価の欄は、該当するものを○で囲むこと。

イ 課題と対策	

	穂高 株式会社
業場の名称	松戸工場

(2) 揮発性有機化合物の排出等の抑制のための対策

(1)の計画年度の削減率を達成するために実施した対策について、自主的取組計画書の別表から該当する記号を選んで記載すること。複数の対策を組み合わせて実施した場合は、全ての対策について記載すること。

対策 1	対策 2	対策 3	対策 4	対策 5	対策 6	対策 7	対策 8	対策 9	対策10
2 1	3 1	5 3							1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1

	 -	THE R. P. LEWIS CO., LANSING, MICH.	The second second	The Party Name of Street, or other Designation of the Party Name of Street, or other Designation of the Party Name of Street, or other Designation of the Party Name of Street, or other Designation of the Party Name of Street, or other Designation of the Party Name of Street, or other Designation of the Party Name of Street, or other Designation of the Party Name of Street, or other Designation of the Party Name of Street, or other Designation of the Party Name of Street, or other Designation of the Party Name of Street, or other Designation of Street, or other Designa	- CONTRACTOR OF THE PARTY OF TH	THE RESERVE THE PERSON NAMED IN	All the second second	The state of the s	CARLO SERVICE	Marie Townson	-	CONTRACTOR OF THE PARTY OF THE	MANAGEMENT OF THE PARTY OF THE	and the latest designation of the latest des	The second second second	and the last of th	
-	 					 											
ŀ	 					 											
ļ.,	 					 											
	 					 		~~~~									
-	 					 											
ļ	 					 											

1	工場又は事	穂高 株式会社
ı	業場の名称	松戸工場

## (3) 自主的取組実績の評価

## ア (1)の計画年度における削減率についての進捗状況及び達成状況の評価

	計画年度の属する年度									
評価	平成21年度以前	平成22年度	平成23年度以降							
A	目標年度の目標達成に向けて順調に進んでいる。	削減目標を達成できた。	計画年度の目標を達成できた。							
В	目標年度の目標達成に向けて概ね順調に進んでいる(一部に課題がある。)。	削減目標を概ね達成できた (一部に課題がある。)。	計画年度の目標を概ね達成できた(一部に課題がある。)。							
С	目標年度の目標の達成に困難な課題がある。	削減目標の達成に困難な課 題がある。	計画年度の目標の達成に困難な課題がある。							

備考 評価の欄は、該当するものを○で囲むこと。

## イ 課題と対策

処理量が増えている(昨対6%増)。設備に余裕がない為回収式に回すべき被洗物を非回収式
に回す状態が繁忙期中に生じた。
下記2つの対策を実施している。
①工場を増設して移管を進める。(松飛台工場を増設中。)
②2013年8月に従来の非回収式乾燥機1台を回収式に更新する予定。

工場又は事 業場の名称 松戸事業所

#### (2) 揮発性有機化合物の排出等の抑制のための対策

(1)の計画年度の削減率を達成するために実施した対策について、自主的取組計画書の別表から該当する記号を選んで記載すること。複数の対策を組み合わせて実施した場合は、全ての対策について記載すること。

対策 1	対策 2	対策 3	対策 4	対策 5	対策 6	対策 7	対策 8	対策 9	対策10
2 1	2 9	9 9							, , , ,

29:部品不良低減による処理量の低減(継続)	
99:製品工程見直しによる洗浄工程廃止	
77	
	~ ~ -
	52.5
,	

工場又は事 日立粉末冶金株式会社 松戸事業所 業場の名称

(3) 自主的取組実績の評価

ア (1)の計画年度における削減率についての准機状況及び達成状況の評価

are had	計画年度の属する年度													
評価	平成21年度以前	平成22年度以前	平成23年度以降											
A (	目標年度の目標達成に向けて順調に進んでいる。	削減目標を達成できた。	計画年度の目標を達成できた。											
В	目標年度の目標達成に向けて概ね順調に進んでいる(一部に課題がある。)。	削減目標を概ね達成できた(一部に課題がある。)。	計画年度の目標を概ね遠成できた(一部に課題がある。)。											
С	目標年度の目標の遠成に 困難な課題がある。	削減目標の達成に困難な課 題がある。	計画年度の目標の達成に困難な課題がある。											

備考 評価の欄は、該当するものを○で囲むこと。

## イ 課題と対策

平成25年度は、機械部品及び焼結軸受製品の生産量が前年度より増加し、それに
伴い洗浄工程対象製品点数も増加したため、溶剤使用量が大幅に増加した。
平成26年度は、機械部品及び焼結軸受製品の生産量が前年度より若干量減少する
見通しであるが、顧客殿からの洗浄依頼製品点数も増加傾向にある。このため、製品
不良低減による処理量低減を継続すると共に、製品工程見直しにより、洗浄工程の簡素
化及び洗浄工程への製品の油持込量低減を図り、溶剤使用量の低減を検討したい。
******

工場又は事 株式会社 恵比寿加工 業場の名称 野田はやま工場

# (2) 揮発性有機化合物の排出等の抑制のための対策

(1)の計画年度の削減率を達成するために実施した対策について、自主的取組計画書の別表から該当する記号を選んで記載すること。複数の対策を組み合わせて実施した場合は、全ての対策について記載すること。

対策 1	対策 2	対策 3	対策 4	対策 5	対策 6	対策 7	対策 8	対策 9	対策10	
1 1	5 6	2   1	3 2	9 1	5 4		1		1	

(その四)

工場又は事 株式会社 恵比寿加工 業場の名称 野田はやま工場

## (3) 自主的取組実績の評価

ア (1)の計画年度における削減率についての進捗状況及び達成状況の評価

評価	計画年度の属する年度												
at im	平成21年度以前	平成22年度	平成23年度以降										
A	目標年度の目標達成に向 けて順調に進んでいる。	削減目標を達成できた。	計画年度の目標を達成でき た。										
В	目標年度の目標達成に向 けて概ね順調に進んでい る(一部に課題がある。)。	削減目標を概ね違成できた (一部に課題がある。)。	計画年度の目標を概ね達成 できた(一部に課題があ る。)。										
С	目標年度の目標の達成に 困難な課題がある。	削減目標の達成に困難な課 題がある。	計画年度の目標の達成に困 難な課題がある。										

備考 評価の欄は、該当するものを○で囲むこと。

#### イ 課題と対策

<del></del>	25年3月に増設した設備の稼働時間が除々に増加している。
策	
(1)	非揮発性有機化合物の材料の検討(水溶性)
(2)	排ガスを蓄熱式脱臭装置及び、直火式脱臭装置に送り99%のVOCの除去を図る。
(3)	ふた閉め等を徹底し揮発を防止する。
(4)	夏期の工場内の気温は適度に保ち、揮発を防ぐ。
(5)	品質管理を徹底し、不良率の減少を図り、溶剤使用量を削減する。

工場又は事 甘糟化学産業株式会社 業場の名称 千葉工場

## (2) 揮発性有機化合物の排出等の抑制のための対策

(1)の計画年度の削減率を達成するために実施した対策について、自主的取組計画書の別表から該当する記号を選んで記載すること。複数の対策を組み合わせて実施した場合は、全ての対策について記載すること。

対策 1	対策 2	対策 3	対策 4	対策 5	対策 6	対策 7	対策 8	対策 9	対策10
1 1	2   1	9   1	9   9						

継続的な取扱量(使用量)	
	·

工場又は事 甘糟化学産業株式会社 業場の名称 千葉工場

## (3) 自主的取組実績の評価

# ア (1)の計画年度における削減率についての進捗状況及び達成状況の評価

評価	計画年度の属する年度											
門門	平成21年度以前	平成22年度	平成23年度以降									
A	目標年度の目標達成に向 けて順調に <b>進</b> んでいる。	削減目標を達成できた。	計画年度の目標を達成できた。									
В	目標年度の目標達成に向 けて概ね順調に進んでい る(一部に課題がある。)。	削減目標を概ね達成できた (一部に課題がある。)。	計画年度の目標を概ね達成 できた(一部に課題があ る。)。									
С	目標年度の目標の達成に 困難な課題がある。	削減目標の達成に困難な課 題がある。	計画年度の目標の達成に困 難な課題がある。									

備考 評価の欄は、該当するものを○で囲むこと。

## イ 課題と対策


工場又は事 古河ユニック株式会社 業場の名称 佐倉工場

## (2) 揮発性有機化合物の排出等の抑制のための対策

(1)の計画年度の削減率を達成するために実施した対策について、自主的取組計画書の別表から該当する記号を選んで記載すること。複数の対策を組み合わせて実施した場合は、全ての対策について記載すること。

/(( (	( hu +/v /	9 – 0							
対策 1	対策 2	対策 3	対策 4	対策 5	対策 6	対策 7	対策 8	対策 9	対策10
2 1	2 2								-

						 		 	 							•	

工場又は事	古河ユニック株式会社
業場の名称	佐倉工場

## (3) 自主的取組実績の評価

## ア (1)の計画年度における削減率についての進捗状況及び達成状況の評価

7 (1)の計画平反に3517 3円減平に 20・6 の進沙状況の建成状況の計画									
	計画年度の属する年度								
評価	平成21年度以前	平成22年度	平成23年度以降						
A	目標年度の目標達成に向 けて順調に進んでいる。	削減目標を達成できた。	計画年度の目標を達成できた。						
В	目標年度の目標達成に向けて概ね順調に進んでいる(一部に課題がある。)。	削減目標を概ね達成できた (一部に課題がある。)。	計画年度の目標を概ね達成できた(一部に課題がある。)。						
©	目標年度の目標の達成に 困難な課題がある。	削減目標の達成に困難な課 題がある。	計画年度の目標の達成に困難な課題がある。						

備考 評価の欄は、該当するものを○で囲むこと。

# _イ 課題と対策

1	塗装コ	二程は、	現状のゆ	て付け塗装え	方法を廃止	し、カチ	オン電着	塗装への設	備投資を実	そ 施
す	る計画	重を立て	ており、	将来的に野	環境負荷の	少ない生	産プロセ	スへの転換	を図ります	0